開　催　概　要

会　議　名：第 22 回日本女性骨盤底医学会
テ　ー　マ：見つけよう！骨盤底医学のベストプラクティス
Web 開催期間：ライブ配信：2021 年 1 月 16 日（土）12:00 ～ 17 日（日）18:00
オンデマンド配信：2021 年 1 月 16 日（土）10:00 ～ 17 日（日）18:00
および 1 月 23 日（土）10:00 ～ 27 日（水）18:00【計 7 日間】
会　　長：古山　将康（大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学講座　教授 ）
参加登録費：ライブ配信＋オンデマンド配信

医師・企業	10,000 円
初期臨床研修医・メディカルスタッフ	3,000 円
医学部学生　※ 1）	無料

※ 1）医学部学生の方は、オンライン参加登録時に必ず学生証のコピーを、画像形式（pdf、jpeg など）で添付してください。
・学術集会のご参加は原則として学会会員を対象としております。
・非会員の方は、今回のご参加を機に是非ご入会の検討をお願い申し上げます。

学会参加者へのお知らせ

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は、未だ先を見通せない状況が続いており、第 22 回日本女性骨盤底医学会の開催形態につきまして慎重な審議を重ねた結果、現地（大阪国際交流センター）での開催を中止とし、「Web 開催のみ（ライブ配信およびオンデマンド配信）」といたします。

1. Web 開催期間

学術集会参加登録者に下記期間限定で視聴いただける Web コンテンツを提供いたします。

Web 視聴期間	ライブ配信：2021 年 1 月 16 日（土）12:00 ～ 17 日（日）18:00 オンデマンド配信：2021 年 1 月 16 日（土）10:00 ～ 17 日（日）18:00 および 1 月 23 日（土）10:00 ～ 27 日（水）18:00【計 7 日間】

※ Web 視聴期間を過ぎますと参加単位を含めたすべての単位の取得ができなくなりますので、ご注意ください。
Web 学会へは、学会ホームページの「Web 視聴ページ」からアクセスできます。
http://jfpfm22.umin.jp/

2. 配信内容

下記の企画の Web 配信を予定しております。

セッション名	ライブ配信	オンデマンド配信
会長講演	―	○
招請講演	―	○
教育講演 1 ～ 2	―	○
シンポジウム 1 ～ 5	○	○
スポンサードセミナー 1 ～ 5	○	※スポンサードセミナー 1 および 5 のみ○
一般演題（口演）	―	○

3. 参加方法

第 22 回日本女性骨盤底医学会は、オンライン参加登録していただきますと、Web 視聴が可能となります。
詳細は学会ホームページ「オンライン参加登録」にてご確認ください。

4. オンライン参加登録

オンライン参加登録期間に登録・決済していただきますと、Web 開催期間中 Web 視聴が可能となります。

■オンライン参加登録期間

2020 年 12 月 15 日（火）15:00 ～ 2021 年 1 月 27 日（水）12:00
※コンビニ決済は、2021 年 1 月 11 日（月）18:00 締切。

■参加登録費

医師・企業	10,000 円
初期臨床研修医・メディカルスタッフ	3,000 円
医学部学生　※ 1）	無料

※ 1）医学部学生の方は、オンライン参加登録時に必ず学生証のコピーを、画像形式（pdf、jpeg など）で添付してください。

・支払方法は、クレジットカード決済またはコンビニ決済（現金支払い）より選択可能です。
・コンビニ決済（現金支払い）は 1 月 11 日（月）18:00 締切となります。支払い方法はオンライン参加登録後にメール送信されるお支払い情報をご持参のうえ、店舗にてお支払いください（支払い期限は、お申込されてから 3 日間となり、期限を過ぎますと自動でキャンセルとなります）。
・どちらのお支払い方法におきましても、決済完了後の返金はいたしません。ご了承ください。
・Web 視聴には、参加登録で取得した ID とパスワードが必要です。視聴期間まで大切に保管していただくようお願いします。

5．単位認定について

（1）泌尿器科の先生方へ

Web 視聴した場合、通常の学会参加と同様に、学会参加証明書の発行（ダウンロード）が可能となり、日本泌尿器科学会認定の専門医教育研修単位として 3 単位、日本専門医認定機構認定の活動実績として 1 単位が取得できます。学術業績・診療医学の活動実績として認定される参加単位には上限があります。専門医認定更新申請時に学会参加証明書が必要となりますので、Web 視聴期間中に必ず参加証明書 PDF をご自身でダウンロードしてください。

＊単位取得には、オンライン参加登録時に日本泌尿器科学会の会員番号入力が必須となりますのでご注意ください。

（2）産科婦人科の先生方へ

①日本産科婦人科学会専門医研修出席証明について

Web 視聴した場合、通常の学会参加と同様に、学会参加証明書 PDF の発行（ダウンロード）が可能となり、日本産科婦人科学会専門医研修出席証明および日本専門医機構学術集会参加単位が取得できます。

＊単位取得には、オンライン参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必須となりますのでご注意ください。

②日本産婦人科医会研修参加証（医会シール）

Web 視聴した場合、日本産婦人科医会研修参加証（医会シール）は、日本産婦人科医会会員である方に限り 1 枚発行申請が可能です。

（後日送付いたします。ご希望の方は参加登録時に入力してください。）

（3）日本専門医機構　認定講習について

単位付与をご希望の方は、オンライン参加登録時にご自身の責任で必要情報を必ずご登録ください。

※誤った情報の入力により単位の付与が反映されなかった場合の対応はできませんので、ご注意ください。

【泌尿器科領域講習について】

動画閲覧による単位取得については、動画（ライブ配信またはオンデマンド配信）を最初から最後まで視聴いただき、動画視聴後に表示される設問に回答することが付与条件となります。

ライブ配信を視聴の方は、運営事務局で視聴履歴（入退室時刻）および設問回答状況を確認し、後日受講証明書を発行いたします。

オンデマンド配信を視聴された方は、設問回答後、受講証明書 PDF を必ずダウンロードしてください。

受講証明書は、専門医更新申請時まで保管いただき、申請書類に添付いただくことで単位を確認いたしますので、ご了承

ください。
なお、視聴履歴が記録されます。視聴履歴が確認できなかった場合は、単位付与となりませんのでご注意ください。

対象セッション（各１単位）

セッション名	ライブ配信日時	タイトル
シンポジウム１	１月 16 日（土） 15:00 ～ 16:00	女性骨盤底診療におけるウロダイナミクス
シンポジウム２	１月 16 日（土） 16:30 ～ 17:45	sacrocolpopexy を追求する
シンポジウム３	１月 17 日（日） 10:00 ～ 11:15	経腟メッシュ手術は生き残るか？
シンポジウム４	１月 17 日（日） 15:00 ～ 16:15	Native Tissue Repair の標準化
シンポジウム５	１月 17 日（日） 16:45 ～ 17:45	女性骨盤と GSM

※全て１月 23 日（土）10:00 ～ 27 日（水）18:00 にオンデマンド配信あり

【産婦人科領域講習について】
動画閲覧による単位取得については、動画を最初から最後まで視聴いただきますと単位が付与されます。

対象セッション

セッション名	ライブ配信日時	タイトル
スポンサードセミナー１ (共催 : ㈱ツムラ)	１月 16 日（土） 12:00 ～ 13:00 ※オンデマンド配信あり	女性骨盤底領域における漢方薬の使い方
スポンサードセミナー２ （共催 : ファイザー㈱）	１月 16 日（土） 13:30 ～ 14:30	新・女性下部尿路症状診療ガイドライン改訂のポイント
スポンサードセミナー３ （共催 : グラクソ・スミスクライン㈱）	１月 16 日（土） 18:15 ～ 19:15	過活動膀胱治療のパラダイムシフト
スポンサードセミナー４ （共催 : アステラス製薬㈱）	１月 17 日（日） 12:00 ～ 13:00	女性の過活動膀胱治療における β_3 作動薬及び併用療法の意義とは
スポンサードセミナー５ （共催 : ㈱河野製作所 / ㈱クラウンジュン・コウノ）	１月 17 日（日） 13:30 ～ 14:30 ※オンデマンド配信あり	骨盤底再建術の現在と未来

※スポンサードセミナー２、３、４は、ライブ配信１回のみとなります。ご留意ください。
※ライブ配信を視聴される方は、受講証明書控え PDF のダウンロードはございません。ご自身の責任で視聴ください。
※スポンサードセミナー１および５のオンデマンド配信を視聴された方は、受講証明書控え PDF がダウンロード可能となります。
※視聴期間終了後に単位の集計および確認を行い、１ヶ月程度で単位ページに反映する予定です。

６．抄録集について

抄録集は、会員に事前に発送いたします。追加でご購入を希望される場合は、運営事務局にメールにてご連絡ください（jfpfm22@macc.jp）。料金は１冊 2,000 円です。

7. その他

（1）第 12 回経腟メッシュ手術講習会（オンデマンド配信）
参加費：3,000 円（事前登録制）
オンライン参加登録期間

2020 年 12 月 15 日（火）15:00 ～ 2021 年 1 月 27 日（水）12:00 ※コンビニ決済は、1 月 11 日（月）18:00 締切。

プログラム：
司　会　　古谷　健一　（防衛医科大学校名誉教授）
1　総論
古谷　健一　（防衛医科大学校名誉教授）
2　手術手技
嘉村　康邦　（昭和大学横浜市北部病院　女性骨盤底センター）
3　合併症
加藤　久美子　（名古屋第一赤十字病院　女性泌尿器科）
4　全例登録　合併症報告
竹村　昌彦　（大阪急性期・総合医療センター　産科・婦人科）

※全ての演者の講演動画を最後まで視聴いただきますと、単位が付与されます。
視聴後、受講証明書 PDF を必ずダウンロードしてください。

（2）第 2 回ペッサリー講習会（オンデマンド配信）
参加費：3,000 円（事前登録制）
オンライン参加登録期間

2020 年 12 月 15 日（火）15:00 ～ 2021 年 1 月 27 日（水）12:00 ※コンビニ決済は、1 月 11 日（月）18:00 締切。

プログラム：
司　会　　中田　真木　（三井記念病院　産婦人科）
野島　俊二　（金沢医療センター　産婦人科）
1　ペッサリー管理のルールと医師による管理
福本　由美子　（松原徳洲会病院　婦人科）
2　ペッサリー管理と LUTS
鈴木　康之　（東京都リハビリテーション病院　泌尿器科）
3　ペッサリーによる腟障害への対応・予防
五十嵐　敏雄　（帝京大学ちば総合医療センター　産婦人科）
4　手術治療への切り替え
加藤　稚佳子　（第一東和会病院　女性泌尿器科）
5　自己管理指導の実際
増田　洋子　（女性医療クリニック LUNA グループ）

※全ての演者の講演動画を最後まで視聴いただき、設問に回答いただきますと、単位が付与されます。
視聴後、受講証明書 PDF を必ずダウンロードしてください。

上記は、抄録集発刊時点の情報となります。オンライン参加登録期間および Web 視聴期間は変更となる場合もございますので、最新の情報につきましては、学会ホームページにて随時ご確認ください。 学会ホームページ：http://jfpfm22.umin.jp/

座長および演者の方へ

1. シンポジウム座長の皆様へ

・シンポジウムおよびスポンサードセミナーの座長の方におかれましては、ご担当セッションのライブ配信にご協力をお願いいたします。ライブ配信につきましては、個別にご案内いたします。
・その他の指定演題、および一般演題の座長におかれましては、座長コメントのご作成にご協力をお願いいたします。座長コメント作成の詳細につきましては、個別にご案内いたします。

2. 演者の皆様へ

・シンポジウムおよびスポンサードセミナーの演者の方におかれましては、ご講演セッションのライブ配信にご協力をお願いいたします。ライブ配信につきましては、個別にご案内いたします。
・その他の指定演題および一般演題の演者の方におかれましては、パワーポイントの音声録音機能などを使用して、ご発表の音声を録音したご発表動画データの作成をお願いいたします。
・一般演題の演者の方におかれましては、ご発表データのご登録、および参加登録費のお支払いをもって、第22回日本女性骨盤底医学会にて発表したものとみなします。

なお、ご登録いただいたデータはWeb 配信を許諾したものとみなします。
ご発表データの提出方法につきましては、学会HPにてご案内いたします。

演題発表時の利益相反状態開示方法について

■演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りです。学会ホームページ「利益相反（COI）について」を参照のうえ、開示スライド様式をダウンロードしてご利用ください。

1．開示しなくてはならない筆頭演者

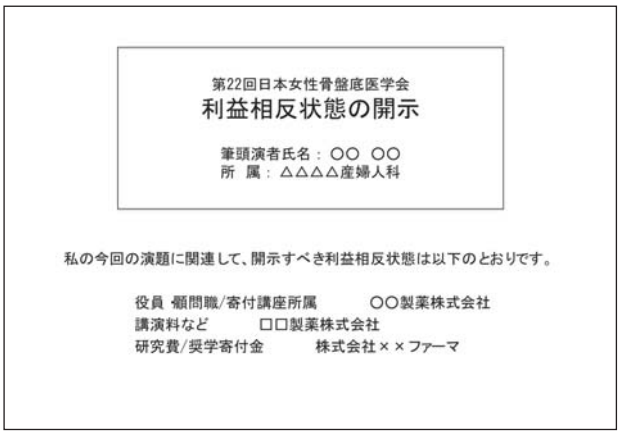
臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2．口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライド（第１スライド）の次のスライド（第２スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを呈示したうえで、利益相反状態の有無を述べます。

※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は本学会ホームページからダウンロードできます。
※ 開示すべき利益相反状態は「第 22 回日本女性骨盤底医学会プログラム・抄録集」に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前 1 年間に適用されます。

＜利益相反状態にある場合のひな形＞



利益相反状態にない場合のひな形

日程表

ライブ配信

1月16日（土）

12：00-13：00

スポンサードセミナー１（60分）Ⓟ
女性骨盤底領域における漢方薬の使い方
座長：武井実根雄
演者：関口由紀
共催：（株）ツムラ

13：30-14：30

スポンサードセミナー２（60分）Ⓟ
新・女性下部尿路症状
診療ガイドライン改訂のポイント
座長：朝倉博孝
演者：髙橋　悟
共催：ファイザー（株）

15：00-16：00

シンポジウム１（60分）Ⓟ
女性骨盤底診療における
ウロダイナミクス
座長：後藤百万
演者：武井実根雄
橘田岳也　中田真木

16：30-17：45

シンポジウム２（75分）Ⓟ
sacrocolpopexy を追求する
座長：西　洋孝
演者：吉村和晃　成島雅博
安倍弘和　佐々木徹

18：15-19：15

スポンサードセミナー３（60分）Ⓟ
過活動膀胱治療のパラダイムシフト
座長：巴ひかる
演者：横山　修　二宮典子
共催：グラクソ・スミスクライン（株）

1月17日（日）

10：00-11：15

シンポジウム３（75分）Ⓟ
経腟メッシュ手術は生き残るか？
座長：竹山政美
演者：羽室明洋　加藤久美子
吉村和晃　成本一隆

12：00-13：00

スポンサードセミナー４（60分）Ⓟ
女性の過活動膀胱治療におけるβ_3
作動薬及び併用療法の意義とは
座長：髙橋　悟
演者：山西友典
共催：アステラス製薬（株）

13：30-14：30

スポンサードセミナー５（60分）Ⓟ
骨盤底再建術の現在と未来
座長：古山将康
演者：柏原宏美　黄　鼎文
共催：㈱河野製作所／
㈱クラウンジュン・コウノ

15：00-16：15

シンポジウム４（75分）Ⓟ
Native Tissue Repair の標準化
座長：永田一郎
演者：木村俊夫　草西　洋
竹村昌彦　藤崎章子　岡垣竜吾

16：45-17：45

シンポジウム５（60分）Ⓟ
女性骨盤と GSM
座長：安井智代
演者：関口由紀　中田真木

オンデマンド配信

1月16日（土）・17日（日）および23日（土）～27日（水）

会長講演（30分）
日本でのウロギネコロジー 30年の歩み
座長：山西友典
演者：古山将康

招請講演（50分）
Innovative approaches to vaginal vault prolapse
座長：古山将康
演者：G. Willy Davila

教育講演１（50分）
内視鏡下骨盤底解剖学
座長：角　俊幸
演者：金尾祐之

教育講演２（50分）
骨盤底医学会専門医制度を考える
座長：嘉村康邦
演者：吉村和晃

一般演題１～10

1月23日（土）～27日（水）

シンポジウム１（60分）Ⓟ
女性骨盤底診療におけるウロダイナミクス
座長：後藤百万
演者：武井実根雄
橘田岳也　中田真木

シンポジウム２（75分）Ⓟ
sacrocolpopexy を追求する
座長：西　洋孝
演者：吉村和晃　成島雅博
安倍弘和　佐々木徹

シンポジウム３（75分）Ⓟ
経腟メッシュ手術は生き残るか？
座長：竹山政美
演者：羽室明洋　加藤久美子
吉村和晃　成本一隆

シンポジウム４（75分）Ⓟ
Native Tissue Repair の標準
座長：永田一郎
演者：木村俊夫　草西　洋
竹村昌彦　藤崎章子　岡垣竜吾

シンポジウム５（60分）Ⓟ
女性骨盤と GSM
座長：安井智代
演者：関口由紀　中田真木

スポンサードセミナー１（60分）Ⓟ
女性骨盤底領域における漢方薬の使い方
座長：武井実根雄
演者：関口由紀
共催：（株）ツムラ

スポンサードセミナー５（60分）Ⓟ
骨盤底再建術の現在と未来
座長：古山将康
演者：柏原宏美　黄　鼎文
共催：㈱河野製作所／
㈱クラウンジュン・コウノ

1月16日（土）・17日（日）および23日（土）～27日（水）

第12回経腟メッシュ手術講習会
第２回ペッサリー講習会

【単位】Ⓟ泌尿器科領域講習
Ⓟ産婦人科領域講習

プログラム

1 日目　1 月 16 日（土）ライブ配信

12:00 - 13:00　スポンサードセミナー 1　P

座長：武井　実根雄（原三信病院　泌尿器科）

SS1　女性骨盤底領域における漢方薬の使い方

関口　由紀（女性医療クリニック LUNA グループ）

共催：株式会社ツムラ

※オンデマンド配信あり

13:30 - 14:30　スポンサードセミナー 2　P

座長：朝倉　博孝（埼玉医科大学病院　泌尿器科）

SS2　新・女性下部尿路症状診療ガイドライン改訂のポイント

髙橋　悟（日本大学医学部　泌尿器科学系泌尿器科学分野）

共催：ファイザー株式会社

15:00 - 16:00　シンポジウム 1　「女性骨盤底診療におけるウロダイナミクス」　Ⓟ

座長：後藤　百万（JCHO 中京病院）

SY1-1　女性骨盤底疾患に関連する下部尿路機能障害とウロダイナミクス検査の意義

武井　実根雄（原三信病院　泌尿器科）

SY1-2　女性骨盤底障害に対するウロダイナミクスの適応
— 骨盤臓器脱と尿失禁 —

橘田　岳也（北海道大学病院　泌尿器科）

SY1-3　ウロダイナミクス検査が POP について教えてくれたこと

中田　真木（三井記念病院　産婦人科）

※オンデマンド配信あり

16:30 - 17:45　シンポジウム 2　「sacrocolpopexy を追求する」　Ⓟ

座長：西　洋孝（東京医科大学　産科婦人科学教室）

SY2-1　LSC を使いこなすための工夫

吉村　和晃（産業医科大学若松病院　産婦人科）

SY2-2　当院 LSC の工夫とこだわり

成島　雅博（名鉄病院　女性泌尿器科　ウロギネセンター）

SY2-3　合併症から学び、LSC 手技の細部にこだわる

安倍　弘和（亀田総合病院　泌尿器科）

SY2-4　ロボット支援仙骨腟固定術（RSC）における手術時間短縮の工夫

佐々木　徹（東京医科大学　産科婦人科学教室）

※オンデマンド配信あり

18:15- 19:15　スポンサードセミナー３　過活動膀胱治療のパラダイムシフト　P

座長：巴　ひかる（東京女子医科大学東医療センター　骨盤底機能再建診療部）

SS3-1　Women's Pelvic Health のための新たな治療戦略
— ボトックス膀胱内注入療法にかける期待 —
横山　修（福井大学医学部　器官制御医学講座　泌尿器科学）

SS3-2　今からでも遅くない、ボトックスを使いこなすための５つのポイント
二宮　典子（女性医療クリニック LUNA 心斎橋）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

２日目　１月 17 日（日）ライブ配信

10:00 - 11:15　シンポジウム３ 「経腟メッシュ手術は生き残るか？」 Ⓟ

座長：竹山　政美（第一東和会病院　女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

SY3-1　経腟メッシュ手術は生き残るか？
羽室　明洋（大阪市立大学大学院医学研究科　女性生涯医学講座）

SY3-2　経腟メッシュ手術は生き残る：TVM 研究会アンケート・自施設 2,648 名メッシュ露出検討から
加藤　久美子（名古屋第一赤十字病院　女性泌尿器科）

SY3-3　経腟メッシュ手術は生き残るか？
吉村　和晃（産業医科大学若松病院　産婦人科）

SY3-4　日本における経腟メッシュ手術は生き残る
成本　一隆（聖路加国際病院　泌尿器科／女性泌尿器科）

※オンデマンド配信あり

12:00 - 13:00　スポンサードセミナー４ P

座長：髙橋　悟（日本大学医学部　泌尿器科学系泌尿器科学分野）

SS4　女性の過活動膀胱治療における β_3 作動薬及び併用療法の意義とは
山西　友典（獨協医科大学病院　排泄機能センター）

共催：アステラス製薬株式会社

13:30 - 14:30　スポンサードセミナー５　骨盤底再建術の現在と未来 P

座長：古山　将康（大阪市立大学大学院医学研究科　女性生涯医学講座）

SS5-1　PTFE 製メッシュによる TVM を通してこれからの経腟 POP 手術を考える
柏原　宏美（第一東和会病院　婦人科・ウロギネコロジーセンター）

SS5-2　日本型 LSC：ガラパゴスから和風総本家へ
黄　鼎文（牛久愛和総合病院　泌尿器科）

共催：株式会社河野製作所 / 株式会社クラウンジュン・コウノ

※オンデマンド配信あり

15:00 - 16:15　シンポジウム４ 「Native Tissue Repair の標準化」 Ⓟ

座長：永田　一郎（埼玉医科大学　産婦人科／女性骨盤底医学センター）

SY4-1　当院で行っている後腟壁縫縮と会陰形成
木村　俊夫（市立芦屋病院　産婦人科）

SY4-2　NTR；レベルⅠ（SSLF、USLF）、レベルⅢ（後腟会陰形成）について
草西　洋（明石市立市民病院　産婦人科・ウロギネセンター）

SY4-3　NTR の標準化
竹村　昌彦（大阪急性期・総合医療センター　産科・婦人科）

SY4-4 泌尿器科医が行う NTR 手術：後腟壁形成術と子宮・腟断端仙棘靭帯固定術
藤﨑　章子（四谷メディカルキューブ　泌尿器科）

SY4-5 〔追加発言〕前腟壁の NTR
岡垣　竜吾（埼玉医科大学病院　産婦人科／女性骨盤底医学センター）
※オンデマンド配信あり

16:45- 17:45　シンポジウム 5 「女性骨盤と GSM」 Ⓟ
座長：安井　智代（大阪市立大学大学院医学研究科　女性病態医学講座）

SY5-1 GSM (Genitourinary Syndrome of Menopause) の外陰所見と治療の実際
関口　由紀（女性医療クリニック LUNA グループ）

SY5-2 GSM とウロギネコロジーの切っても切れない関係
中田　真木（三井記念病院　産婦人科）
※オンデマンド配信あり

1月16日(土)・17(日)および23日(土)～27日(水)オンデマンド配信

会長講演

PL　日本でのウロギネコロジー 30 年の歩み

座長：山西　友典（獨協医科大学病院　排泄機能センター）

古山　将康（第 22 回日本女性骨盤底医学会　会長／
日本女性骨盤底医学会　理事長／大阪市立大学大学院医学研究科　女性生涯医学講座）

招請講演（Invited Lecture）

OIL　Innovative approaches to vaginal vault prolapse

座長：古山　将康（大阪市立大学大学院医学研究科　女性生涯医学講座）

G. Willy Davila
(Fort Lauderdale, Florida, USA)

教育講演 1

EL1　内視鏡映像から理解する女性骨盤解剖

座長：角　俊幸（大阪市立大学大学院医学研究科　女性病態医学講座）

金尾　祐之（公益財団法人がん研究会有明病院　婦人科）

教育講演 2

EL2　専門医制度について考える

座長：嘉村　康邦（昭和大学横浜市北部病院　女性骨盤底センター）

吉村　和晃（産業医科大学若松病院　産婦人科）

1月16日(土)・17(日)および23日(土)～27日(水)オンデマンド配信

一般演題 1　骨盤底解剖・術式選択

座長：岡垣　竜吾（埼玉医科大学病院産婦人科／女性骨盤底医学センター）

O1-1　超音波画像診断装置を用いた骨盤底挙上量の測定信頼性
半田　瞳（高崎健康福祉大学　保健医療学部　理学療法学科）

O1-2　膀胱腟間 fascia の構造と変化―膀胱剥離手技への影響―
谷村　悟（富山県立中央病院　産婦人科）

O1-3　妊娠中から産後 18 か月にかけての骨盤アライメントの変化：3D 骨盤モデルを用いた事例検討
坂本　飛鳥（西九州大学　リハビリテーション学部　リハビリテーション学科）

O1-4　昭和大学横浜市北部病院女性骨盤底センター開設後 1 年間の臨床統計
野村　由紀子（昭和大学横浜市北部病院　女性骨盤底センター）

O1-5　腹腔鏡下仙骨腟固定術に対する NIRC 蛍光尿管カテーテルの使用の有効性
平田　豪（小田原市立病院）

O1-6　当院における骨盤臓器脱手術の変遷～現在のベストプラクティス～
可世木　華子（日本医科大学　産婦人科）

O1-7　骨盤臓器脱に対する術式選択について～ 2019 年 5 月前後の当院での術式選択の変化についての検討～
高澤　直子（順天堂東京江東高齢者医療センター　泌尿器科）

一般演題 2　ロボット支援下手術

座長：橘　大介（大阪市立大学大学院医学研究科　女性生涯医学講座）

O2-1　ロボット支援仙骨腟固定術（Robot-assisted sacrocolpopexy; RSC）の経験
石川　哲也（昭和大学病院　産婦人科）

O2-2　市立砺波総合病院におけるロボット支援仙骨腟固定術の初期経験
江川　雅之（市立砺波総合病院　泌尿器科）

O2-3　ロボット支援下仙骨腟固定術（RSC）の経験から考える骨盤臓器脱の術式検討
塚原　稚香子（大阪警察病院　ウロギネセンター）

O2-4　ロボット支援下腟断端固定術における助手の役割と工夫
神野　友里（大阪警察病院　ウロギネセンター）

O2-5　当院における腹腔鏡下仙骨腟固定術とロボット支援下仙骨腟固定術の手術時間の検討
本郷　祥子（大阪警察病院　ウロギネセンター）

O2-6　当科におけるロボット支援仙骨腟断端固定術の導入と治療成績
市野　学（藤田医科大学　腎泌尿器外科）

一般演題 3　LSC

座長：成本　一隆（聖路加国際病院　泌尿器科／女性泌尿器科）

O3-1　腹腔鏡下仙骨膣固定術に使用するメッシュの種類による強度簡易比較試験結果
福本　哲也（愛媛大学医学部　泌尿器科）

O3-2　骨盤臓器脱に対して腹腔鏡下仙骨膣固定術で治療し得た Marfan 症候群の一例
中川　智絵（昭和大学病院）

O3-3　当院における腹腔鏡下仙骨膣固定術の短期成績；TVM 手術と比較して
俵　聡（日本大学　医学部　泌尿器科）

O3-4　当院における腹腔鏡下仙骨膣固定術の中期成績と QOL 評価
岡添　誉（KKR 高松病院　泌尿器科）

O3-5　PTFE メッシュ（ORIHIME）を用いた LSC の有効性と安全性の検討
鍬田　知子（第一東和会病院）

O3-6　LSC 術後の腹圧性尿失禁と排尿機能についての検討
庄　とも子（産業医科大学若松病院）

O3-7　当科における LSC の後壁修復
亀岡　浩（星総合病院　泌尿器科）

一般演題 4　NTR

座長：草西　洋（明石市立市民病院　産婦人科・ウロギネセンター）

O4-1　POP に対する NTR としての Hybrid 法－腟式の腟壁・会陰形成と LRLC（腹腔鏡下円靱帯膣固定）の併用－
伊熊　健一郎（淀川キリスト教病院　産婦人科）

O4-2　取下げ

O4-3　当院での NTR（native tissue repair）
加藤　稚佳子（第一東和会病院）

O4-4　当院における腟閉鎖術の導入、短期成績について
樋口　知見（岩手県立胆沢病院　泌尿器科）

O4-5　重症骨盤臓器脱に対する全腟閉鎖術の検討
青木　志保（越谷市立病院　産婦人科）

O4-6　骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下子宮全摘術、腟断端仙骨子宮靱帯固定術と腹腔鏡下前腟壁形成術を行った症例の検討
石塚　貴紀（産業医科大学若松病院　産婦人科）

一般演題 5　TVM

座長：辻　芳之（神戸アドベンチスト病院　産婦人科）

O5-1　TVT 術後の膀胱内メッシュ露出に対する経尿道的摘除術の工夫
今井　仁美（福島県立医科大学　医学部　泌尿器科学講座）

O5-2　骨盤臓器脱患者における過活動膀胱症状についての検討
吉尾　裕子（三重大学　医学部　腎泌尿器外科）

O5-3　当科での ORIHIME を用いた TVM 手術の現状
加勢　宏明（厚生連長岡中央綜合病院　産婦人科）

O5-4　取下げ

O5-5　取下げ

O5-6　我々の経験した膀胱腟瘻（VVF）の発症の背景
平松　綾（昭和大学横浜市北部病院　女性骨盤底センター）

一般演題 6　その他の術式

座長：井上　裕美（湘南鎌倉総合病院　産婦人科）

O6-1　閉塞性イレウスを来したS状結腸子宮内膜症と膀胱子宮内膜症に対して腹腔鏡下同時手術を行った 1 例
芦刈　明日香（琉球大学　腎泌尿器外科）

O6-2　膀胱全摘除後の難治性膣脱に対して大腿筋膜移植、臀溝皮弁術を行った一例
西村　謙一（愛媛大学医学部附属病院）

O6-3　当院における腹腔鏡下外側固定術（Laparoscopic lateral suspension）の初期経験
荒木　英盛（名鉄病院　泌尿器科）

O6-4　ステージ IV 骨盤臓器脱症例に対する非切開膣壁形成術（Hoshidome）の適用
辻　芳之（神戸アドベンチスト病院　産婦人科）

O6-5　先天異常による膀胱直腸障害が原因となったと思われる若年発症骨盤臓器下垂の 2 症例に対する腹腔鏡下手術の考察
竹村　昌彦（大阪急性期・総合医療センター　産科・婦人科）

O6-6　骨盤臓器脱の新術式：Laparoscopic pectopexy44 例の治療成績
河野　亮介（大牟田市立病院　産婦人科）

O6-7　取下げ

一般演題 7　OAB・SUI

座長：北川　育秀（小松市民病院　泌尿器科）

O7-1　腹圧性尿失禁 TVT 手術後の膀胱露出：経尿道手術か経腟手術か
加藤　久美子（名古屋第一赤十字病院　女性泌尿器科）

O7-2　骨盤臓器脱修復術後の蓄尿症状の予測における cineMRI による Vesical neck movement 測定の意義
片岡　政雄（福島県立医科大学　医学部　泌尿器科学講座）

O7-3　水式・空気式カテーテルによる Pressure flow study の比較検討
朝倉　堯（埼玉医科大学病院）

O7-4　複数回の尿道スリング手術を要した難治性尿失禁の 1 例
松山　奈有佳（名古屋市立大学大学院医学研究科　腎・泌尿器科分野）

O7-5　中部尿道スリング手術後の再発あるいは残存する尿失禁に対する、局所麻酔下テープ縫縮術の有用性
岡田　義之（昭和大学横浜市北部病院　女性骨盤底センター）

O7-6　腹腔鏡下仙骨腟固定（LSC）術後に下肢コンパートメント症候群を生じた 1 例
柴田　万祐子（岐阜市民病院　産婦人科）

一般演題 8　腫瘍・合併症　他

座長：清水　幸子（亀田メディカルセンター　ウロギネ科）

O8-1　骨盤臓器脱の背景として Meigs 症候群を考えた 1 例
松山　愛佳（名古屋第一赤十字病院　泌尿器科）

O8-2　腹腔鏡下仙骨腟固定術 1 年後に卵巣淡明細胞癌が出現した一例
上別府　豊治（潤和会記念病院　泌尿器科）

O8-3　腟壁穿孔による小腸脱出や尿道腟瘻への対応が必要となった骨盤臓器脱の 1 例
上島　千春（三井記念病院　産婦人科）

O8-4　腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術と仙骨子宮靱帯縫縮術を同時に施行した 1 例～バーブ付縫合糸を用いた簡便な骨盤臓器脱修復手技～
中島　雅子（富山県立中央病院）

O8-5　腹腔鏡下仙骨腟固定術（LSC）後に子宮体癌が判明し、追加手術後に化膿性脊椎炎を生じた 1 例
藤本　英典（北九州総合病院　ウロギネセンター）

O8-6　取下げ

一般演題 9　保存療法・理学療法

座長：下屋　浩一郎（川崎医科大学　産婦人科学 1）

O9-1　骨盤臓器脱に対する Milex ペッサリーの選択理由と患者指導の検討
齊藤　梨沙（四谷メディカルキューブ　看護部　外来）

O9-2　骨盤臓器脱に対する行動療法統合プログラムの中期成績
三輪　幸（岐阜赤十字病院　ウロギネセンター）

O9-3　骨盤臓器脱に対するペッサリー自己着脱の治療成績
上原　里枝（岐阜赤十字病院　ウロギネセンター）

O9-4　コアマッスルの機能を生かした妊娠・分娩時のケアと産後の尿失禁との関連
篠﨑　克子（国際医療福祉大学　福岡看護学部）

O9-5　集団型骨盤底筋トレーニング導入の方法と効果に関する一考察－ロコモ 25 と軽症・中等症の過活動膀胱症状に着目して－
辻野　和美（（株）ホリスティックヘルス研究会）

O9-6　歩行指導は尿失禁症状の改善に有効か
保科　章子（第一東和会病院　リハビリテーション科）

O9-7　分娩後尿失禁の慢性化予防を目的とした大殿筋収縮運動の評価
長島　玲子（島根大学医学部　解剖学講座発生生物学）

一般演題 10　性機能・GSM　他

座長：西野　好則（医療法人好誠会　西野クリニック）

O10-1　性機能障害に対し骨盤底筋体操を指導し改善できた症例
牛草　由美子（みやびウロギネクリニック）

O10-2　女性泌尿器科外来受診患者における排便障害の実態調査
金城　真実（杏林大学　医学部　泌尿器科）

O10-3　取下げ

O10-4　女性における間質性膀胱炎 / 膀胱痛症候群に対する仙骨部鍼刺激を併用した統合医療－ハンナ病変の有無による検討－
伊藤　千展（烏丸いとう鍼灸院）

O10-5　閉経関連尿路生殖器症候群（GSM）に対するウマプラセンタ入り美容液＋エストラジール入りオリーブオイル塗布療法の効果
関口　由紀（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

O10-6　仙骨神経刺激療法術後に刺激装置の露出を認めた 1 例
山下　かおり（東京女子医科大学東医療センター　骨盤底機能再建診療部）